

(様式第1号)

平成 年 月 日

倉敷市長 伊東 香織 様

企業名・屋号

代表者(役職・氏名)

印

### 事業計画書の提出について

「くらしきベンチャーオフィス」への入居を希望しますので、別紙事業計画書を提出します。

なお、当社は「倉敷市くらしきベンチャーオフィス運営要綱」に定められている次の事項を満たしています。(該当するものに✓)

#### 記

- 市町村税の滞納がないこと (第5条)
- くらしきベンチャーオフィスを主たる事業拠点とし、代表者自らが事業にあたること (第5条)
- 当事業計画書提出時において、設立後5年未満であること (第5条)
- 地域経済の活性化に資する独自性の認められる事業をおこなうこと (第6条)
- くらしきベンチャーオフィスに不特定多数の者が出入りする事業でないこと (第6条)
- 販売代理店及びフランチャイズ契約に基づく事業でないこと (第6条)
- 入居者の義務を順守できること (第19条)

#### 【添付書類】

##### ●個人または個人のグループの場合

- 住民票 (1ヶ月以内に取得したもの)
- 市町村の納税証明書
- 確定申告書 (直近2期分。個人で事業をおこなっていた場合のみ)
- ※上記3点について、個人のグループの場合は、代表者のもの
- その他事業の概要がわかる参考資料 (業界用語の解説、パンフレット・カタログ等)

##### ●法人の場合

- 会社・法人の登記事項証明書 (履歴事項証明書。1ヶ月以内に取得したもの)
- 決算書 (直近2期分の貸借対照表と損益計算書)
- 定款
- 市町村の納税証明書 (法人のもの)
- その他事業の概要がわかる参考資料 (業界用語の解説、パンフレット・カタログ等)



2 経営理念（指針）

3 創業の動機、事業にかける熱意

4 倉敷市を拠点とする理由、くらしきベンチャーオフィスに入居を希望する理由

5 事業の概要（対象顧客、扱う商品・サービス、主な取引先、販売方法）

6 事業に関する知識、経験、人脈

7 自社および自社商品・サービスの強み（特にセールスポイント、新規性、独自性）、弱み

8 業界・市場・顧客・競合の状況（規模、ニーズ、動向等で、特にチャンスや脅威となるもの）

9 ビジョン（3年後になりたい姿を言葉と数値で記入）

10 ビジョン実現に向けての課題

11 将来（10年後以降）の展望

1 2 創業後3年間の事業スケジュール

実施時期	具体的な取組内容
1年目	<p>【組織・人材】</p> <p>【商品・サービス】</p> <p>【資金】</p> <p>【販路開拓・販売促進】</p>
2年目	<p>【組織・人材】</p> <p>【商品・サービス】</p> <p>【資金】</p> <p>【販路開拓・販売促進】</p>
3年目	<p>【組織・人材】</p> <p>【商品・サービス】</p> <p>【資金】</p> <p>【販路開拓・販売促進】</p>

1.3 支援機関（商工団体、金融機関、行政、研究機関等）との連携  
（※機関名と支援を受けた内容、融資・助成金額等を記入）

1.4 法人化の予定（※個人事業者のみ記入）

- (1) 形態： 株式会社・合同会社・企業組合・一般社団法人・合資会社・合名会社 （いずれかに○印）
- (2) 時期：平成      年      月      日

## 15 数値計画

### (1) 売上計画

単位：千円

商品・サービス区分	※直近決算額	入居後1年目	入居後2年目	入居後3年目
合計				

### (2) 利益計画

単位：千円

	※直近決算額	入居後1年目	入居後2年目	入居後3年目
①売上高				
②売上原価				
③経費合計				
経費内訳				
利益 (①-②-③)				

### (3) 人員計画 (業務に就く役員を含む)

単位：人

	※直近決算期	入居後1年目	入居後2年目	入居後3年目
①フルタイムの従業者数				
②①以外の従業者数				
合計				



## (4) 資金計画 (入居1年目)

単位：千円

	必要な資金	金額	調達の方法	金額
設備資金			自己資金	
			家族、知人等からの借入	
			公的金融機関からの借入	
			民間金融機関からの借入	
		小計		
	運転資金			
		小計		
	合計		合計	

## 16 その他

(1) 株主名簿 (会社の方のみ記入してください。)

株主氏名	住所	持株数	持株比率	備考
その他				

※株主が会社の場合は、備考欄にその会社の資本金及び従業員数を記入すること。

また、株主が個人の場合であってその者が大企業の役員である場合は、備考欄にその会社の名称を記入すること。

【このページは提出不要です】

1 企業概要

- ・「従業者数」の欄は、事業計画書提出時の人数を記入してください。
- ・「入居希望年月日」については、できるだけ希望に配慮しますが、正式な入居日は審査合格後に調整します。

2 経営理念（指針）

- ・入居する企業の目的、何のための事業か、どのような企業を目指すのか等を記入してください。

5 事業の概要（対象顧客、扱う商品・サービス、主な取引先、販売方法）

- ・どこの（商圏）、誰に（顧客）、何を（商品・サービスをどこから、いくらで仕入れて）、どのように（どんな販路で、どんな販売方法で）売っていくのか記入してください。
- ・記入欄が足りない場合は別紙（様式は問わない）を添付しても構いません。
- ・提供する商品・サービスの資料（パンフレット・カタログ等）がある場合は、添付してください。

7 自社および自社商品・サービスの強み（特にセールスポイント、新規性、独自性）、弱み

- ・同業他社、類似の商品・サービスと比較しての強みや弱みを記入してください。

8 業界・市場・顧客・競合の状況（規模、ニーズ、動向等で、特にチャンスや脅威となるもの）

- ・事業性（必要な売上・収益を確保し、継続していけるかどうか）を判断するために、商圏とする市場の規模や、顧客のニーズ、将来性等について記入してください。
- ・自社の強みが活かせるチャンスや、気をつけるべき脅威について記入してください。

9 ビジョン（3年後になりたい姿を言葉と数値で記入）

- ・顧客からの評価、商圏・顧客、商品・サービスの構成、人材・組織、売上高・利益等について記入してください。

10 ビジョン実現に向けての課題

- ・9の姿を実現するために克服すべき課題（組織・人材、商品力、資金調達、販路開拓・販売促進等）を記入してください。

11 将来（10年後以降）の展望

- ・10年後以降のビジョンを記入してください。

12 創業後3年の事業スケジュール

- ・10の課題について具体的な取組を記入してください。

15 数値計画

- ・サンプルデータが入ったエクセル表を張り付けていますので、（1）の商品・サービス区分、（2）の経費内訳、（4）の必要な資金については、状況に合わせて修正してください。

※ その他

- ・記入量に応じて、各項目を増減しても構いません。
- ・不明な点は、インキュベーションマネージャーにお尋ねください。